



クリストフ・ソーターの「ピヤーソヴェニコ・アン・スイス」

香北小学校への訪問

鏡野町に来てから学校訪問は何回もしました。

そう言えば、この間は香北小学校に行きました。教頭先生に誘われて、初めて行く学校なので、とても楽しみにしていました。鏡野町の中でも一番小さくて、きれいな自然環境のなかに位置している小学校です。行く途中で、車からの田舎風景に見とれていて、なんかこんな景色はスイスと全然違うと思いました。スイスでは田んぼがないし、植物はそんなに濃くなくて、種類も異なります。今回はスイスの話、そして子供たちと一緒に水泳教室を楽しむ予定でした。運良く雨が降っていなかったので、泳げるかもしれないと思っていました。



まずは一時間ぐらいスイスについて紹介しました。写真を見せながら、色々なことを説明しました。そうすると、子供たちはとても驚いていたように、「ああ」、「おお」と言う声をよく出していました。最後に、「スイスのクイズ」をしてみると、みんなが上手に答えられたので、私はみんながちゃんと聞いていたなと感じて、スイスのことを少しだけでも覚えてくれて嬉しく思いました。

やっと、ランチの時が来ました。子供たちに食堂まで連れて言ってもらいました。今日のメニューは肉丼とスープでした。「いただきます」を言って食べ始めました。食べながら同じテーブルに座っていた生徒に話しかけられました。

「Hello, what is your name?」

と聞かれて、喜んで英語で答えました。やはり日本人の子供たちは初めて違う人にもとても礼儀正しくて、名字と名前を教えてくれますが、私にとってはニックネームのほうが覚えやすいから、聞いてみました。そうしたら、みんながっこりしながら自分の「ニックネーム」を教えてくれました。みんなのニックネームを聞いてみ

ると、とても楽しい挨拶が出来ました。

ランチを食べた後で、子供たちに「一緒に遊ぼう」と呼ばれて、「ポールの鬼ごっこ」みたいなゲームしました。とても楽しいけど、本当に疲れてきたので、職員室で他の先生たちとちょっと休憩しました。その時に子供たちは学校の掃除をしていました。「やはり元気だな」と思いました。



いよいよプールに泳ぎに行きましょう！

掃除が終った後で、みんなでプールに行きました。学校訪問で子供たちと一緒に水泳教室を受けるのが初めてで、とても楽しみにしていました。水泳と言えば、私は久しぶりに泳ぐので、まだ泳げるかなと心配して、子供たちより早く泳げないかもしれないと思いました。授業が始まって、泳いでみるとやはりそうでした。子供たちはとても上手に泳いで、私が一生懸命泳いでも、子供たちの後について泳ぐのは大変難しかったです。水泳教室のあとには皆と一緒にプールで遊びました。大変楽しかったです。

とても楽しい学校訪問が出来ました。最後は本当に疲れましたが、嬉しく思って一生忘れられない思い出になりました。私は学校を訪問するのが大好きだから、それぞれの学校の皆さん、また誘ってください。



今月は「A la prochaine ! ア・ラ・プロシェーン」を覚えましょう。このフランス語は「また今度逢いましょう」を意味します。

では、皆さん、「A la prochaine ! ア・ラ・プロシェーン」よろしくお願ひします。